

竹岡地区の公共交通を考えるワークショップ結果

【開催の目的】

富津市の公共交通は、鉄道、フェリー、高速バス、路線バス、タクシーと多様な交通手段が運行中であるが、昭和 40 年代から自家用車の普及により、市民の移動手段は自家用車に大きく依存する形に変化し、公共交通利用者は年々減少傾向にある。

今後も少子高齢化の進展が予想される中、現状の公共交通が地域の特性やニーズと合っているのかを考える機会として、「公共交通の現状に関する理解を深める」、「地域に合った移動手段を考える」をテーマとし、竹岡地区の公共交通を考えるワークショップを開催した。

【対象】

竹岡地区に住まいの方で、地域を支えたい方、運転できない・運転が不安な方、通勤・通学で公共交通を使う方

【参加者数】

11名

【会場】

竹岡コミュニティセンター 集会室



第1回 竹岡地区の公共交通を考えるワークショップの結果

1 開催概要 (日時・場所：平成30年11月17日(土) 14:00~16:00、竹岡コミュニティセンター)

公共交通の現状を学ぼう!!

- ・富津市の公共交通の現状
- ・移動手段確保の状況と課題
- ・竹岡地区の公共交通の現状

➔

テーマ1：日常の生活実態・移動実態を振り返ろう!!

お名前：_____ 住まい(字名)：_____

～ 日常生活を振り返ってみよう!! ～

運転免許保有状況(1つに○印)	①持っている	②持っていない	③免許を返納した
自動車保有状況(1つに○印)	①自分専用の自動車がある		②いつでも使える家族共用の自動車がある
	③時々使える家族共用の自動車がある		④持っていない(運転免許がない)

買物をするとき(日常食料品)

自宅

主な移動手段：

行き先 (店舗・スーパー)

通院をするとき

自宅

主な移動手段：

行き先 (病院)

その他(遊び・趣味等)

自宅

主な移動手段：

行き先

テーマ2

：日常生活における移動の困りごと・ニーズを考えよう!!

～ 日常生活における移動の困りごと、ニーズを考えよう!! ～

高い

困り具合・不便度の高さ

低い

買物

通院

その他(遊び・趣味等)

テーマ3

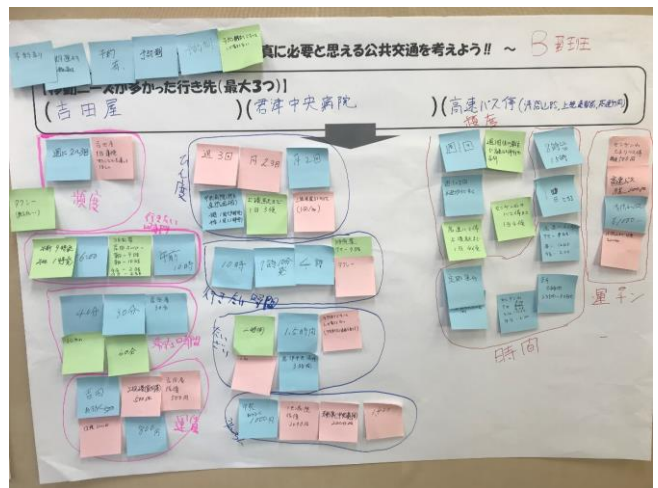
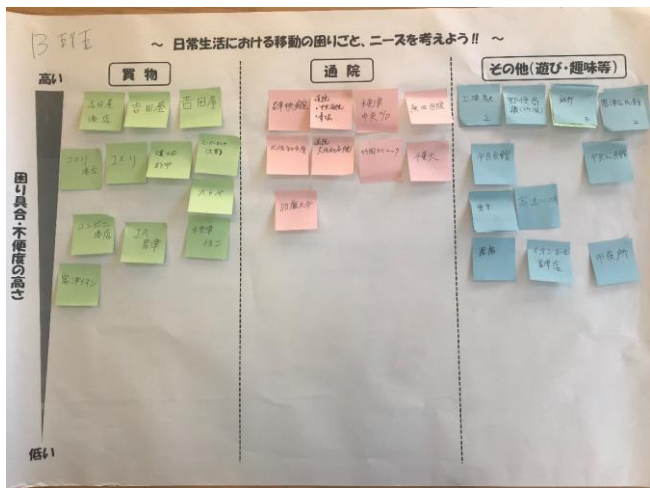
：竹岡地区で真に必要なと思える公共交通を考えよう!!

(移動ニーズが多かった行き先(最大3つ))

A 班



B 班



2 ワークショップの結果

A 班

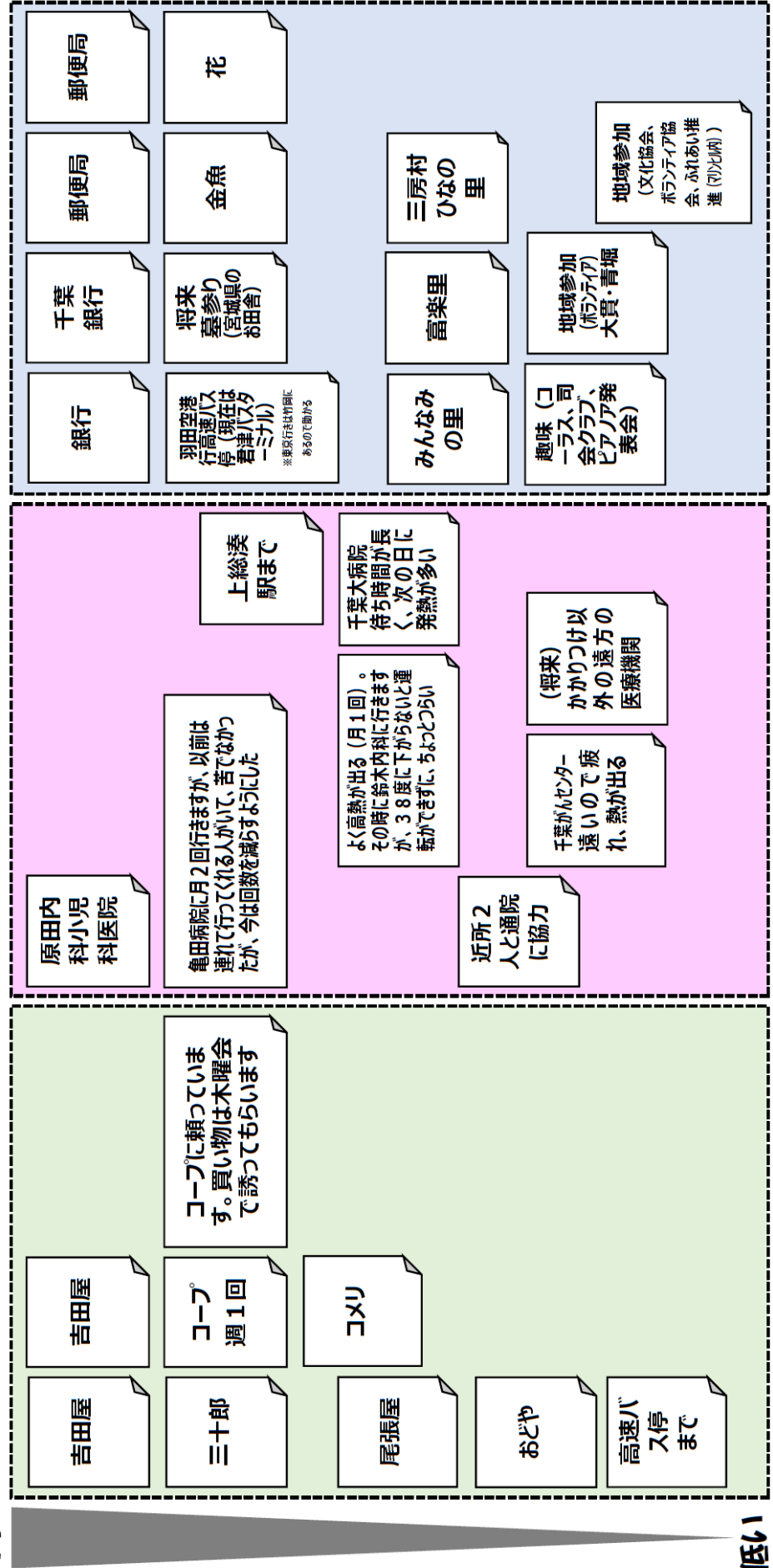
～ 日常生活における移動の困りごと、ニーズを考えよう!! ～

買物

通院

その他(遊び・趣味等)

高い



困り具合・不便度の高さ

A 班

～ 竹岡地区で真に必要な公共交通を考えよう!! ～

【移動ニーズが多かった行き先(最大3つ)】

(吉田屋)

【頻度】

- ・週1回 ② (午後1回)
- ・週2回 ②
- ・週3回 ② (午前、午後の2回)

【金額】

- ・100円 ②
- ・150円 (マリンヒル)
- ・200円 ②
- ・250円 (湊なら)

【滞在時間】

- ・30分～1時間 ②
- ・30分以内

(原田内科小児科医院)

【利用状況】

・利用予約無

【便数 (希望)】

- ・1日6便
- ・1日4回 (午前、午後)

【金額】

- ・150円
- ・200円 ②

【滞在時間】

- ・1時間
- ・1時間30分
- ・午前中

(金融機関・行政センター)

【頻度】

- ・月1回
- ・月2回 (年金の出る日) 片道200円
- ・週2回
- ・15日前後、30日前後

【金額は左と同じ】

【待合場所】

・部落の公民館

吉田屋と金融機関は同一がベスト

※○数字は2票以上を示す

B 班

～ 日常生活における移動の困りごと、ニーズを考えよう!! ～

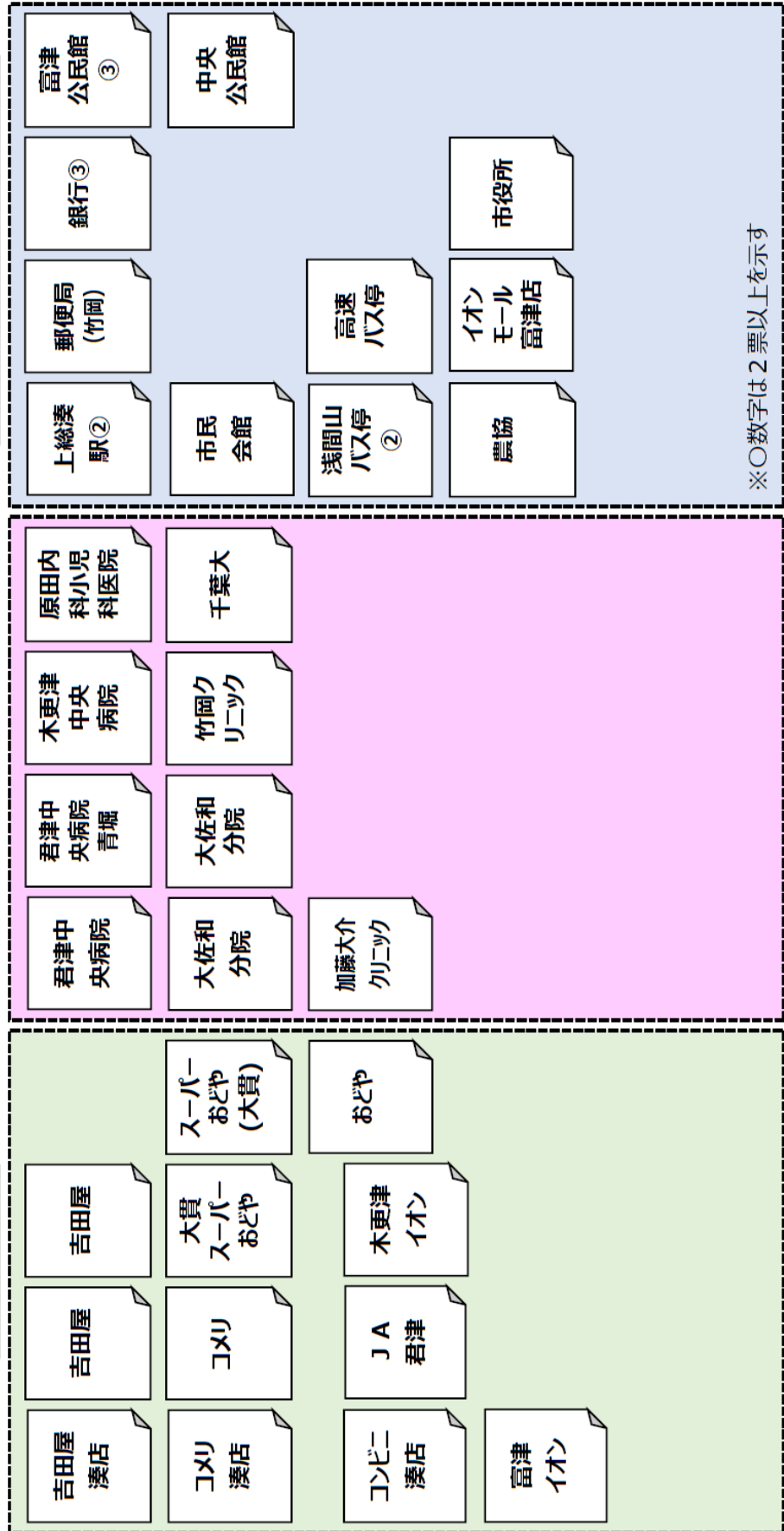
買物

通院

その他(遊び・趣味等)

高い

低い



※○数字は2票以上を示す

困り具合・不便度の高さ

B 班

～ 竹岡地区で真に必要なと思える公共交通を考えよう!! ～

【移動ニーズが多かった行き先(最大3つ)】

(吉田屋)

【頻度】

- ・週 2 ～ 3 日
- ・1 日 4 便 (マリンビルを通してほしい)

【行きたい時間】

- ・午前 9 時発 午後 1 時発
- ・午前 9、10 時と午後 2・4 時
- ・午前 10 時
- ・午後 4 時

【滞在時間】

- ・30 分 ③
- ・40 分
- ・60 分

【運賃】

- ・往復 500 円 ③
- ・800 円
- ・1,000 円

※○数字は 2 票以上を示す

(君津中央病院)

【頻度】

- ・週 3 回 ・月 2・3 回 ・2 回
- ・中央病院行き直行 (週 2 回)
- 午前 1 回 (9 時頃)、午後 1 回 (13 時頃)
- ・上総湊駅まで 1 日 3 便
- ・上総湊駅まで (1 回/時間)

【行きたい時間】

- ・10 時 ・7 時 10 分発
- ・9 時 ・16 時

【滞在時間】

- ・2 時間 ②
- ・1 時間 30 分 ・3 時間

【運賃】

- ・往復 1,000 円
- ・往復 2,000 円 ②
- ・1,400 円

(高速バス停 浅間山BS、上総湊駅前、高速竹岡)

【頻度】

- ・月 1 回
- ・週 1 ～ 2 回 (高速竹岡まで歩く)
- ・週 1 回 (高速バス行き直行)
- ・浅間山バス停まで 1 日 4 便
- ・高速バス停 上総湊駅まで 1 日 4 便

【時間】

- ・定期運行
- ・浅間山 朝 8 : 30・10 時
- ・ 昼 12 時、午後 2 時
- ・高速バス停まで 朝 9 時、昼 12 時、午後 2 時
- ・竹岡発 6 : 11、7 : 11、8 : 11 位に乗る。
- ・帰りは東京午後 8 ～ 11 時発

【運賃】

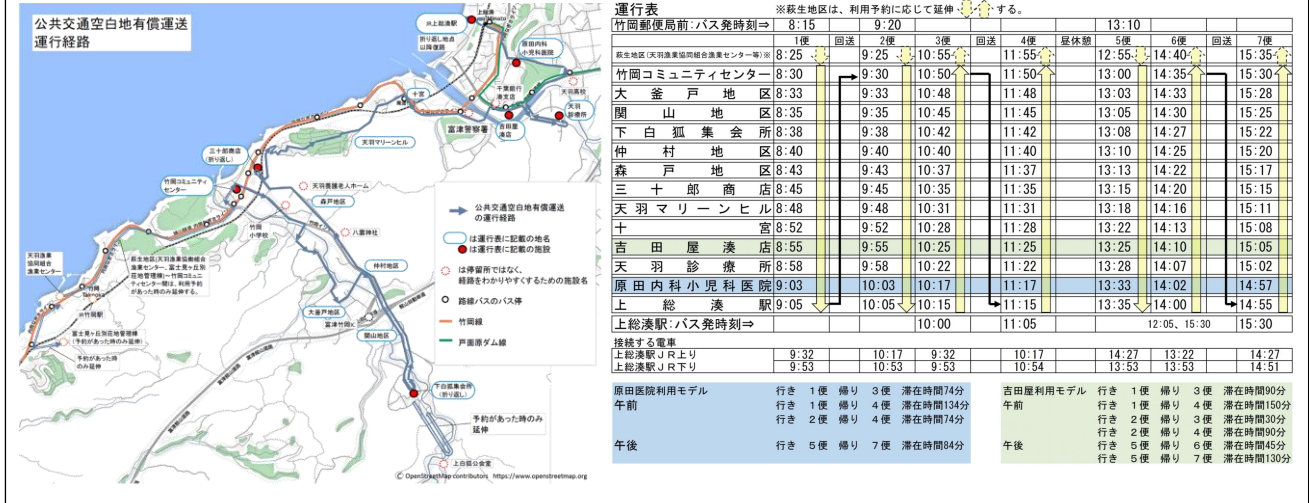
- ・浅間山最寄りバス停 往復 500 円
- ・片道 300 円
- ・浅間山まで往復 2,000 円
- ・浅間山 1,000 円

【予約の手間が許容できるか】 予約制④ (予約制でない人が集まらない)、定時制①

第2回 竹岡地区の公共交通を考えるワークショップの結果

1 開催概要 (日時・場所：平成30年12月15日(土) 14:00~16:00、竹岡コミュニティセンター)

竹岡地区 公共交通空白地有償運送の概要



テーマ1

公共交通空白地有償運送サービスの良い点や、もっと良くする方法を考えよう!!

	公共交通空白地有償運送のサービス	改善無	改善有	良い点・使いやすい点	改善すると使いやすくなる点
乗降地点	竹岡コミュニティセンター、大釜戸地区、関山地区、下白狐集会所、仲村地区、森戸地区、三十郎商店、天羽マリーナビル、十宮、吉田屋湊店、天羽診療所、原田内科小児科医院、上総湊駅				
運行経路上で、安全に乗降できる場所であれば右欄以外の場所でも乗降可能					
利用料金等	乗車料 1回につき500円(定額制) 年間登録料1,000円(4月~3月) 利用者の範囲 (1)~(3)の対象者は名簿登録者のみ 1 地域内居住者 2 1の親族(居住地による制限なし) 3 地域内で日常生活に必要な業務を反復継続して行う者 (4) 1~3の同伴者				
運行曜日	毎週月・火・金				
運行ダイヤ・滞在時間	【竹岡コミュニティセンターの発ダイヤ】 …8:25発、9:25発、13:00発、 【上総湊駅の発ダイヤ】 …10:15発、11:15発、14:00発、 14:55発				

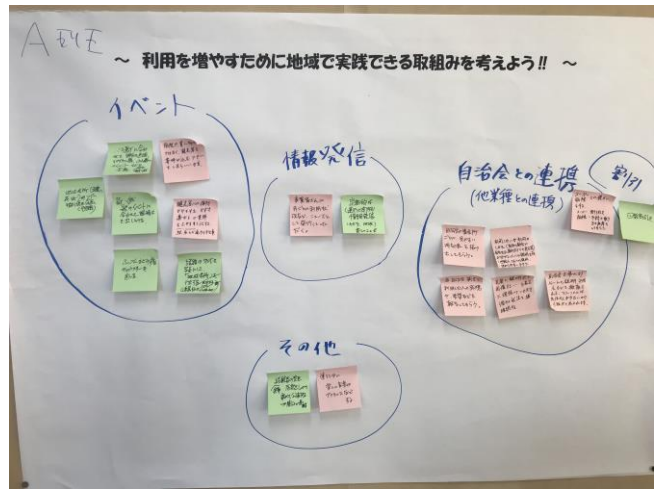
テーマ2

利用を増やすために地域で実践できる取組みを考えよう!!

A 班

~ 公共交通空白地有償運送サービスの良い点や、もっと良くする方法を考えよう!! ~

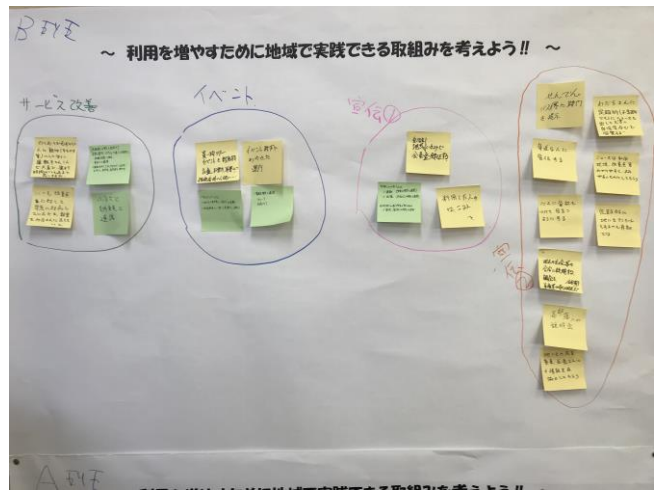
	公共交通空白地有償運送サービス	改善無	改善有	良い点・使いやすい点	改善すると使いやすいくなる点
乗降地点	竹岡コミュニティセンター、大倉戸地区、雨山地区、下白旗集会所、仲村地区、森戸地区、三十郎商店、天羽マリンビル、十富、吉田屋商店、天羽診療所、原田内科小児科医院、上総湯駅	●	●	●	●
運行経路上で、安全に乗降できる場所であれば右側以外の場所でも乗降可能		●	●	●	●
利用料金等	乗車料 1回につき500円(定額制) 年間登録料1,000円(4月~3月) 利用者の経費 1) 1~3の対象者は乗車料者のみ 2) 1の経費(居住地による制限なし) 3 地域内日常生活に必要な乗降を原則として行うが1~3の両行者	●	●	●	●
運行曜日	毎週月・火・金	●	●	●	●
運行ダイヤ・滞在時間	【竹岡コミュニティセンターの発ダイヤ】 …8:25発、9:25発、13:00発。 【上総湯駅の発ダイヤ】 …10:15発、11:15発、14:00発、14:55発	●	●	●	●



B 班

~ 公共交通空白地有償運送サービスの良い点や、もっと良くする方法を考えよう!! ~

	公共交通空白地有償運送サービス	改善無	改善有	良い点・使いやすい点	改善すると使いやすいくなる点
乗降地点	竹岡コミュニティセンター、大倉戸地区、雨山地区、下白旗集会所、仲村地区、森戸地区、三十郎商店、天羽マリンビル、十富、吉田屋商店、天羽診療所、原田内科小児科医院、上総湯駅	●	●	●	●
運行経路上で、安全に乗降できる場所であれば右側以外の場所でも乗降可能		●	●	●	●
利用料金等	乗車料 1回につき500円(定額制) 年間登録料1,000円(4月~3月) 利用者の経費 1) 1~3の対象者は乗車料者のみ 2) 1の経費(居住地による制限なし) 3 地域内日常生活に必要な乗降を原則として行うが1~3の両行者	●	●	●	●
運行曜日	毎週月・火・金	●	●	●	●
運行ダイヤ・滞在時間	【竹岡コミュニティセンターの発ダイヤ】 …8:25発、9:25発、13:00発。 【上総湯駅の発ダイヤ】 …10:15発、11:15発、14:00発、14:55発	●	●	●	●



～ 公共交通空白地有償運送サービスの良い点や、もっと良くする方法を考えよう!! ～

サービス	改善無	改善有	良い点・使いやすい点	改善すると使いやすくなる点
乗降地点	● ●	● ●	<p>定期的に見直しをしていくのであれば、とりあえずのスタートとしてOK</p> <p>とりあえずこの形で経路上での乗降で対応する。利用者状況の実績に応じて改善する</p> <p>何より最低限の安心感が生まれた。(生活が営める)</p>	<p>鈴木クリニックにも高くてほしい。また、病院から送り迎えも動きかけてほしい</p> <p>マリーンヒルの経路は悪くないが、経路まで高低差があるので乗れない人が出る</p> <p>乗降地点には自田の確保が望ましい(限度はあるが)</p>
利用料金等	●	● ● ●		<p>支払能力は人それぞれですが、年金生活では往復500円くらいだと助かる</p> <p>買物か病院なら週3回、固定でもOKだが、趣味や遊びは不定期なので不便</p> <p>一回の買物で千円の交通費が少し高いか? 半額ぐらいが良い</p> <p>料金を下げてほしい。せめて1回200円に!!</p>
運行曜日	● ● ●	●	<p>とりあえずこれでいい感じがしないか</p>	
運行ダイヤ・滞在時間	● ● ● ● ●	● ●	<p>買物品を入れるカゴ設置は。グッドアイデア。運行PRを。</p>	<p>現在のバスルートでは自分の通院、病院にはあわない。千葉大にJRで行くとしても、時間がかかりすぎ。仮に合わない。上総湊駅からの時間を延長してほしい。PM 7 時頃だと助かります</p> <p>利用頻度が高い吉田屋へのダイヤが適切なかの。利用者からの聞き取り必要。</p>

A 班

～ 利用を増やすために地域で実践できる取り組みを考えよう!! ～

イベント

地域各所（寺院、花など）のツアー。特別版を企画（不定期）

歌などのイベントに合わせて、出してみ

経路の Photo を写真にして地域各所に PR する（田んぼアート、カカシ、イルミネーション等）

バス運行に合わせて、写真等の掲示、リサイクルのイベント等企画

観光客への働きかけをする。上総湊駅からの乗降を増やすようにする。駅、市との連携が大事

病院や買物ばかりではなく、観光客を呼びこむツアーをした方がいいかも

「ふつつん」などのようなキャラクターを用いる

情報発信

事業者さんにつきごとの利用状況などをニュースとして発行して頂く

定期的な（運行に関する）情報発信（わたち、地域）。楽しいニュース。

自治会との連携（他業種との連携）

自治会の集会所ごとに見やすい時刻表を張り出してもらう

各自治会単位で利用した人の感想や要望などを報告してもらう

利用したいが、利用の仕方（自分の都合に合わせて運行ダイヤの見方等）が分からない人へ説明する。
・世話人さんへの説明
・分かりやすいチラシ

区毎に説明会を開催する。区長さん頑張って頂き、個々の状況を確認する

自治会主導になり、ルートの説明、利用方法を徹底される。マリーンヒルは定住の人が少ないので可能だと思われま

割引

スーパー、病院と連携する。
・スーパー、割引
・病院、予約の取り方の再考をしてみよう

回数割引

その他

乗車経験者の意見、感想をしっかりと集めて公開する
→関心が高まる

運行中に楽しい音楽やアナウンスなどする

B 班

～ 公共交通空白地有償運送サービスの良い点や、もっと良くする方法を考えよう!! ～

サービス	改善無	改善有	良い点・使いやすい点	改善すると使いやすくなる点
乗降地点	● ●	● ● ●	将来のことですが、マリーンヒル内は1通路ですが、お客さんが増えた時は複数通路があるとありがたいです（広く坂道が多いので）	<p>上白狐公会堂まで延長してほしい</p> <p>あまり人が乗らないのに走り回るのはどうなのか。予約制でドア・ツリー・ドアが現実的。</p> <p>上総湊駅に行く場合には電車に乗ることが想定されるため、電車のダイヤに合わせてルートが良い 旧：十宮→吉田屋→上総湊駅 新：十宮→上総湊駅→原田内科小児科医院</p> <p>コメリまで運行する</p> <p>コメリ富津湊店まで運行してほしい</p> <p>買物先での時間の使い方（余った時間）</p>
利用料金等	● ●	● ●	持続的な運行が望まれるため、料金の設定は困難	<p>登録料、1年間1,000円は妥当だと思うが、継続した場合1回500円は少し高いと思う</p> <p>登録料金1,000円は安い</p> <p>登録料が年間1,000円は高い</p> <p>地域を利用する人が乗りやすくなるにはどうしたらよいか</p>
運行曜日	● ● ●	●	<p>(土日) どちらか運行してほしい</p> <p>現在運行回数は良いと思うが、将来安定した時にも曜日を増やしてほしい</p> <p>現曜日が現状なのでしよう</p> <p>ニーズに合わせた運行日</p>	
運行ダイヤ・滞在時間	● ● ●	● ●		<p>利用する人は乗り降りに時間がかかっている。その時間通りに運転できるのか。</p> <p>出勤時間帯に間に合う早朝の1便があるといい（7：46発の千葉行き）</p>

B 班

～ 利用を増やすために地域で実践できる取組みを考えよう!! ～

サービス改善

乗り降りが難しい人に親切（手をかす等）にしてほしい。運転手さん1人で大変。運行時間のことでもあると思いますが

いつも改善点に対して早急に対応して頂き、結果をみなさんに示していく

＜持続的な事業を目指す＞
自動運行システムの導入を視野に
・試験計画の策定
・業者との連携
・（新富地区）タックスハブ
・イブニングバス地域を作り、事業者、居住者を増やす

ふるさと納税と連携

イベント

買物ツアー、イベントを計画する。
お金、お祭り、年末（指定外ハブ（イオン等））

イベント時間に合わせた運行

・ラッピングバス
・地域の事業者への寄付を依頼
・利用料金の一部を免税に（還元）

観光事業と連携
・フェリー？
・高速バス？

宣伝①

自治会、地域ぐるみで会員登録をする

利用した人の口コミ

労働人口の取り込み
・通勤（電車の時刻と連携）
・出張（高速バスの時刻と連携）
・他地域に通う学生の取り込み
・部活、塾帰りの学生の送迎

宣伝②

宣伝。バス停に時間を掲示

わだちさんに定期的（不定期でも）にニュースを出してもらい、自治会などに回覧する

身近な人に宣伝する

ニュースは利用状況、改善点を分かりやすく、読みやすいものにしてもらう

バスに愛称をつけて、目立つようにする

定期的に地域アンケートをするのも有効では

地区の区会等の会合に説明する。機会を年度末に多くの地区で会合有。

各部落への説明会

地域の民生委員、区長さんに情報共有、協力してもらう

竹岡地区（竹岡・萩生）公共交通空白地有償運送の概要

事業者	NPO 法人 わだち 理事長 千倉淳子
項目	内容
概要	富津市竹岡地区内の路線バスの停留所から遠隔又は高低差がある区域と富津市の交通アンケートで要望の多かった地域経済圏である上総湊地区のスーパーマーケット、病院等の間を運行する登録制の公共交通空白地有償運送事業を実施する。
対象者	地域内居住の登録者
主な乗降地点	竹岡コミュニティセンター、大釜戸地区、関山地区、下白狐集会所、仲村地区、森戸地区、三十郎商店、天羽マリーンヒル、十宮、吉田屋湊店、天羽診療所、原田内科小児科医院、上総湊駅 (詳細ルートは、別紙参照)
利用者負担	年間登録料 1,000 円 (4 月～3 月) 乗車料 1 回につき 500 円 (定額制)
目標年間利用者数	3,000 人
運行曜日	毎週月・火・金
運行本数	1 日 7 便 (竹岡コミュニティセンターから上総湊駅行き 3 便、上総湊駅から竹岡コミュニティセンター行き 4 便) (別紙、運行表参照)
人員	事務所 1 名 (パート) 運転手 3 名 (パート)
車両	NPO 法人の所有する車両 4 台 (うち軽自動車 1 台)

公共交通空白地有償運送 運行経路



運行表

※萩生地区は、利用予約に応じて延伸する。

竹岡郵便局前：バス発時刻⇒	8:15	9:20	13:10															
	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	昼休憩	8便	9便	10便	11便	12便	13便	14便	15便	16便	17便
萩生地区(天羽漁業協同組合漁業センター等)※	8:25	9:25	10:55	11:55	12:55	14:40	15:35											
竹岡コミュニティセンター	8:30	9:30	10:50	11:50	13:00	14:35	15:30											
大釜戸地区	8:33	9:33	10:48	11:48	13:03	14:33	15:28											
関山地区	8:35	9:35	10:45	11:45	13:05	14:30	15:25											
下白狐集会所	8:38	9:38	10:42	11:42	13:08	14:27	15:22											
仲村地区	8:40	9:40	10:40	11:40	13:10	14:25	15:20											
森戸地区	8:43	9:43	10:37	11:37	13:13	14:22	15:17											
三十一郎商店	8:45	9:45	10:35	11:35	13:15	14:20	15:15											
天羽マリーナヒル	8:48	9:48	10:31	11:31	13:18	14:16	15:11											
十宮	8:52	9:52	10:28	11:28	13:22	14:13	15:08											
吉田屋湊店	8:55	9:55	10:25	11:25	13:25	14:10	15:05											
天羽診療所	8:58	9:58	10:22	11:22	13:28	14:07	15:02											
原田内科小児科医院	9:03	10:03	10:17	11:17	13:33	14:02	14:57											
上総湊駅	9:05	10:05	10:15	11:15	13:35	14:00	14:55											
上総湊駅：バス発時刻⇒			10:00	11:05		12:05、15:30	15:30											

接続する電車

上総湊駅JR上り	9:32	10:17	9:32	10:17	14:27	13:22	14:27
上総湊駅JR下り	9:53	10:53	9:53	10:54	13:53	13:53	14:51

原田医院利用モデル

午前	行き	1便	帰り	3便	滞在時間74分
	行き	1便	帰り	4便	滞在時間134分
	行き	2便	帰り	4便	滞在時間74分
午後	行き	5便	帰り	7便	滞在時間84分

吉田屋利用モデル

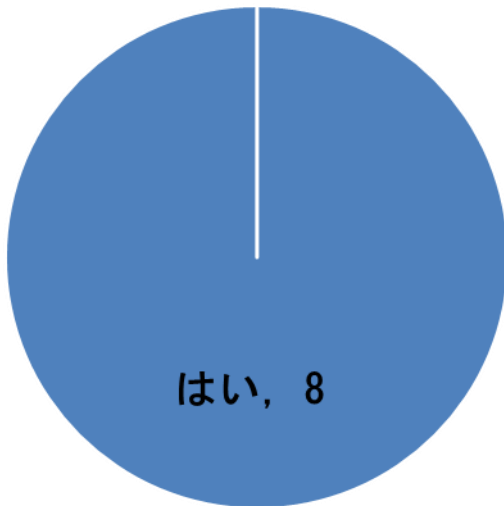
午前	行き	1便	帰り	3便	滞在時間90分
	行き	1便	帰り	4便	滞在時間150分
	行き	2便	帰り	3便	滞在時間30分
	行き	2便	帰り	4便	滞在時間90分
午後	行き	5便	帰り	6便	滞在時間45分
	行き	5便	帰り	7便	滞在時間130分

竹岡地区の公共交通を考えるワークショップ参加者アンケート 集計結果

ワークショップ参加者11名（うち、当日出席者9名） 回収票数8

質問1 ワークショップに参加してよかったですか。

1. はい	2. いいえ	3. どちらともいえない
-------	--------	--------------



質問2 ワークショップの内容のわかりやすさはどうでしたか。

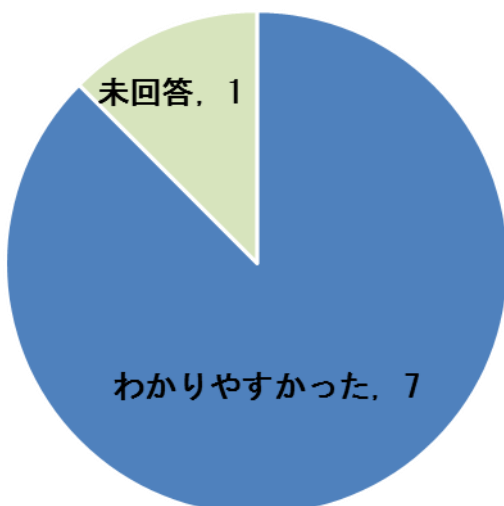
1. わかりやすかった	
-------------	--

(理由)
-----	---

2. わかりにくかった	
-------------	--

(理由)
-----	---

3. どちらともいえない	
--------------	--



質問2

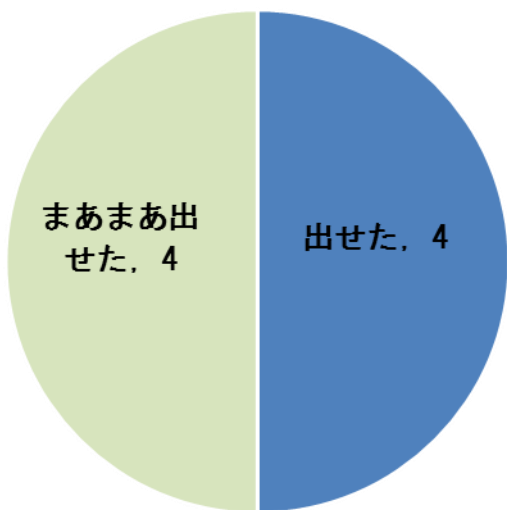
(「1. わかりやすかった」と回答した者の自由記載)

テーマ設定がシンプル

事前にプリントによる説明があったこと

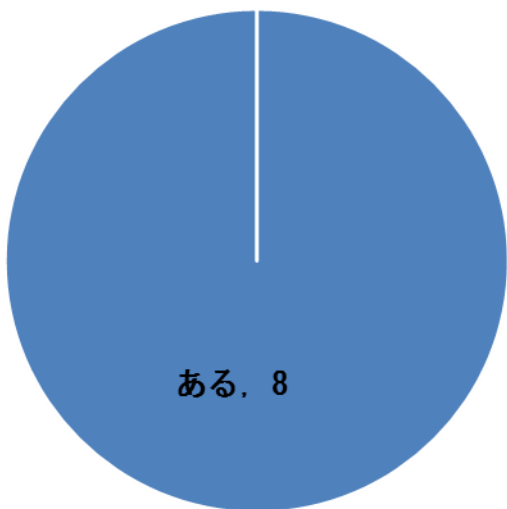
質問3 ワークショップに参加して、充分意見を出せましたか。

1. 出せた 2. まあまあ出せた 3. 出せなかった



質問4 ワークショップに参加して、新しく気づいたこと、発見したことがありますか。

1. ある
 (内容)
 2. ない



質問4

(「1. ある」と回答した者の自由記載)

1人の知恵ではダメ。複数いて初めて発想が生まれる。
公共交通空白地の仕組み、取り組みなど最初に市の方が言われたが、この取組が竹岡地区でなく、富津市内各所でやってほしい。
市の取り組み、方向性や計画をもっと知りたいと思った。ワークショップは皆で作るもの。
自家用車を維持する経費と有償運送の経費(自己負担分)の比較を見せていただくと、高い安いのが変わります。
初めて参加なのでいろいろ

質問5 より良いワークショップとするために、アドバイスがありましたらご記入ください。

--

自由記載

1人の持ち時間を定めて、テーマごとにフリーディスカッションをしてもいいのではないか。
この会議を今後も開くと良いと思います。
その時のワークショップの目的を明確にわかりやすく（今回は良い見本）
ワークショップは、市が主体になってされているのがよかったです。わたちの運行施行後も変わらず市が関わってほしいです。
市としての今後の計画（観光や人口を増やすこと）についての、取り組みを教えてください。
少し議題が限定的だったように思う。もう少し包括的な議論が必要。スクールバスや鉄道、高速バス全体の有り方、設計）
大変ご苦労さまでした。これからもよろしくお願いします。

質問6 その他、ワークショップで伝えられなかったこと、市の公共交通（路線バス等の交通機関や公共交通空白地有償運送）の運行に関するご意見等がありましたらご記入ください。

--

自由記載

ドアツードアのニーズはあくまで残る。これをどうするか考え続けて欲しい。
とにかく、実際にご利用される方、必要のある方へのアクセスが何よりも大事。いち早く、その実態を把握して十分なコミュニケーションをとって進めたいものです。
質問4に関連しますが、交通困難者（将来も含めて）は、市内全いきにわたっていると思いますので、ドアツードアの交通手段も重要な課題です。
竹岡、萩生地区に住む人が、少なくとも一人一回は、交通問題についての考え（疑問でも要望でも）を遠慮や物おじなしに、語れるよう、各自治会が機会をつくると良いと思います。
労働人口を増やすには、東京までのバス停に徒歩で行けることが重要。結局自家用車を使うのであれば、君津BT、袖ヶ浦BTに勝てない。高速竹岡バス停が無くなったら引っ越すと思う。